

製品名: ビンキュリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21148

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:4000-1:20000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:124kD;Observed MW:124kD

抗原情報

遺伝子名	VCL
別名	VCL;Vinculin;Metavinculin
遺伝子 ID	7414.0
SwissProt ID	P18206
免疫原	ヒトビンキュリンの組み換えタンパク質

背景

細胞局在: 細胞質。ビンキュリンは細胞間および細胞-マトリックス接合部に関連する細胞骨格タンパク質であり、F-アクチンを膜に

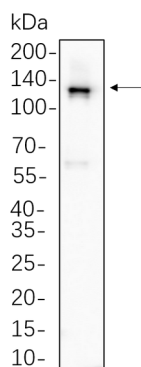
固定する複数の相互作用タンパク質の一つとして機能すると考えられています。VCLの欠陥は、拡張型心筋症1W型の原因です。拡張型心筋症は、心室拡張と収縮機能障害を特徴とする疾患で、うっ血性心不全および不整脈を引き起こします。この遺伝子には複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっていますが、一部のバリエーションの生物学的妥当性は未だ解明されていません。

[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



3T3-L1細胞ライセートを4~20% SDS-PAGEで分離し、膜をビンキュリンウサギモノクローナル抗体(1:1000)でプロットした。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG(H + L)抗体を用いた。